

WHAT

2020年12月、東京・天王洲にオープンした「WHAT MUSEUM」。寺田倉庫が作家やコレクターからお預かりしている貴重なアート作品を中心に公開する芸術文化発信施設です。倉庫会社としての美術施設はどう在るべきかを模索し、たどり着いたのは「倉庫を開放、普段見られないアートを覗き見る」というコンセプトでした。

作家の思いはもちろん、作品を収集するコレクターのこだわりを大切な作品とともに展示。アートや建築との出会いの場を創出します。

倉庫内で静かに光を放つ文化的価値を暗示した、WHAT (WareHouse of Art Terrada) の名のもとに展示されるのは、平面や立体のアート作品をはじめ、建築模型、写真、映像、文学、インスタレーションの数々。

これらの多様な芸術文化を、倉庫会社ならではの美術館のかたちとして、新たな切り口で企画・展示を行っています。



6F 建築倉庫

14 建築倉庫

2F WHAT MUSEUM

10 SPACE 3

11 HALL

12 SPACE 4

13 SPACE 5

1F WHAT MUSEUM

1 入り口

2 出口

3 受付

4 多目的トイレ

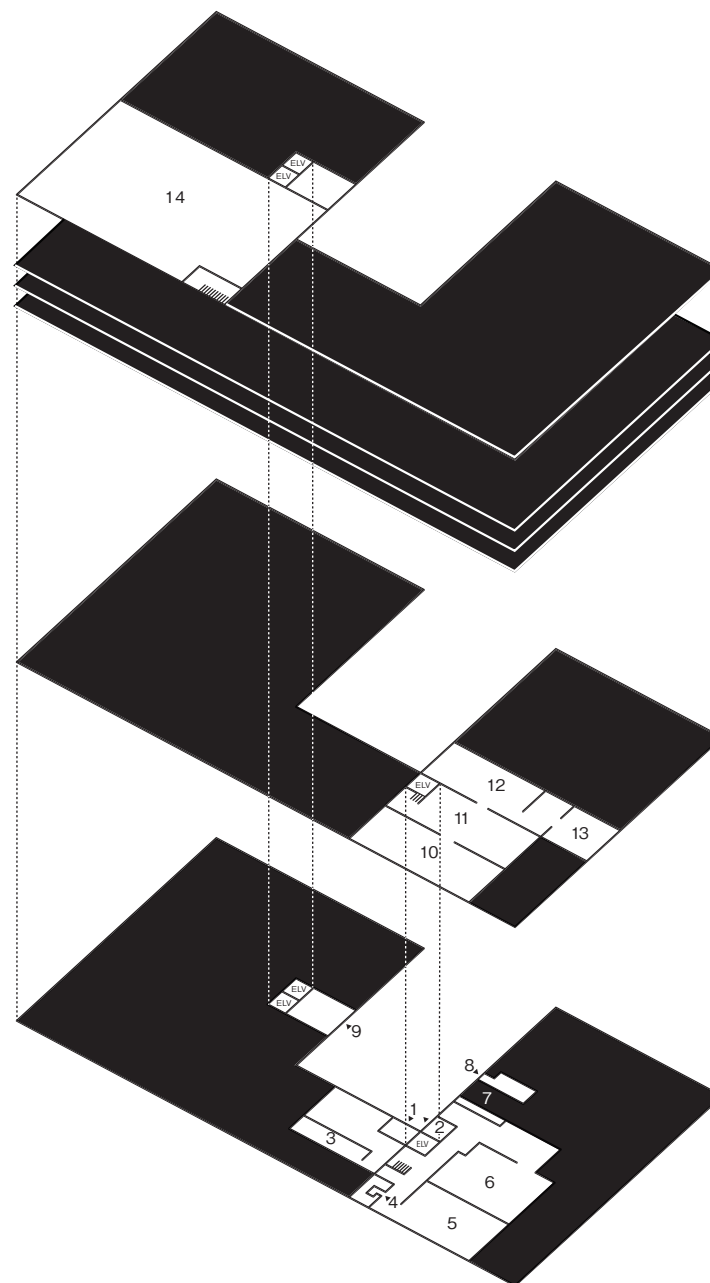
5 SPACE 1

6 SPACE 2

7 ミュージアムショップ

8 ロッカー

9 建築倉庫入り口



6F 建築倉庫

2F WHAT MUSEUM

1F WHAT MUSEUM



建築倉庫

建築倉庫では、建築家や設計事務所からお預かりした600点以上の建築模型を保管、その一部を公開しています。

日本を代表する建築家の作品や、実現しなかったアンビルトの作品など貴重な建築模型の数々と、普段は見ることのできない保管の現場をご覧いただけます。



ミュージアムショップ

トートバックやポーチ、文房具などのオリジナルグッズのほか、展覧会の企画担当者が選書した現代アートや建築の書籍などを取り揃えています。一部商品はオンラインショップでもご用意しています。ぜひご覧ください。



WHAT MUSEUM
ONLINE STORE



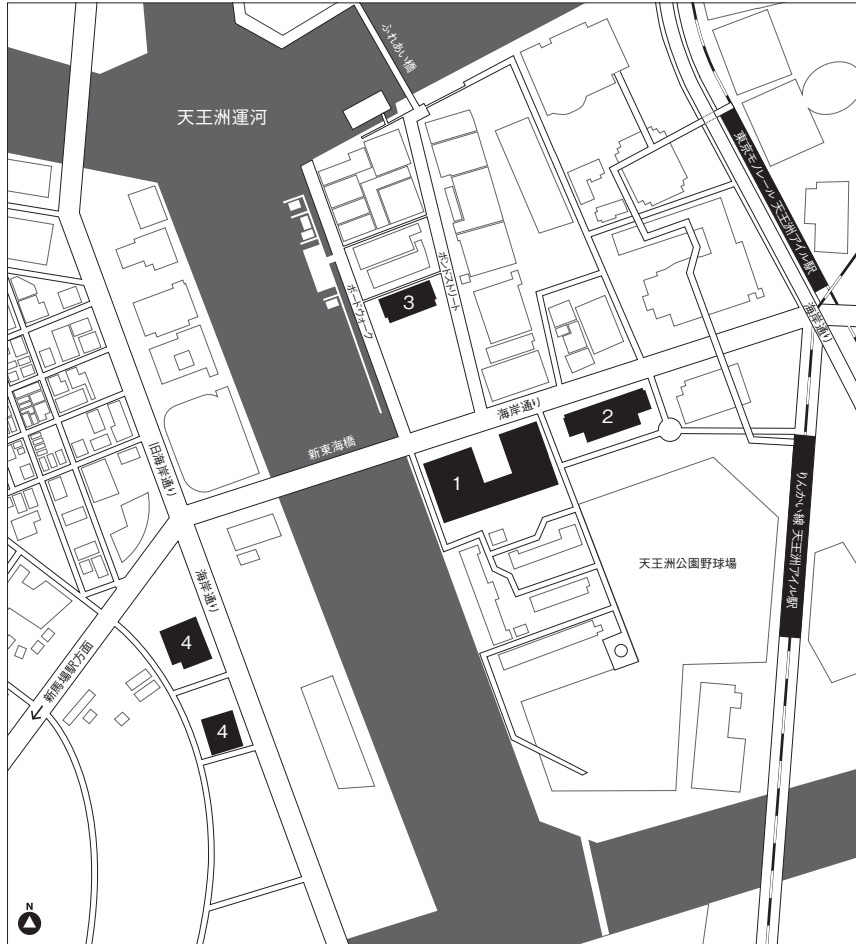
アクセシビリティ

〔バリアフリー〕
館内にはエレベーターを設置しております。外部とのドアは自動ドア、出入口は緩やかなスロープとなっております。

〔車椅子とベビーカーの貸し出し〕
● ベビーカー 2台
● 車椅子 2台
1階受付にて無料でお貸し出しいたします。ご希望の場合はスタッフにお申し付けください。なお、混雑時にはご希望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。

〔多目的トイレ〕
1階 多目的トイレにはオムツ替えシートがあります。

〔身体障がい者用駐車場について〕
メールでの事前予約制となります。詳しくは公式HPにてご確認ください。



周辺マップ



1. WHAT MUSEUM



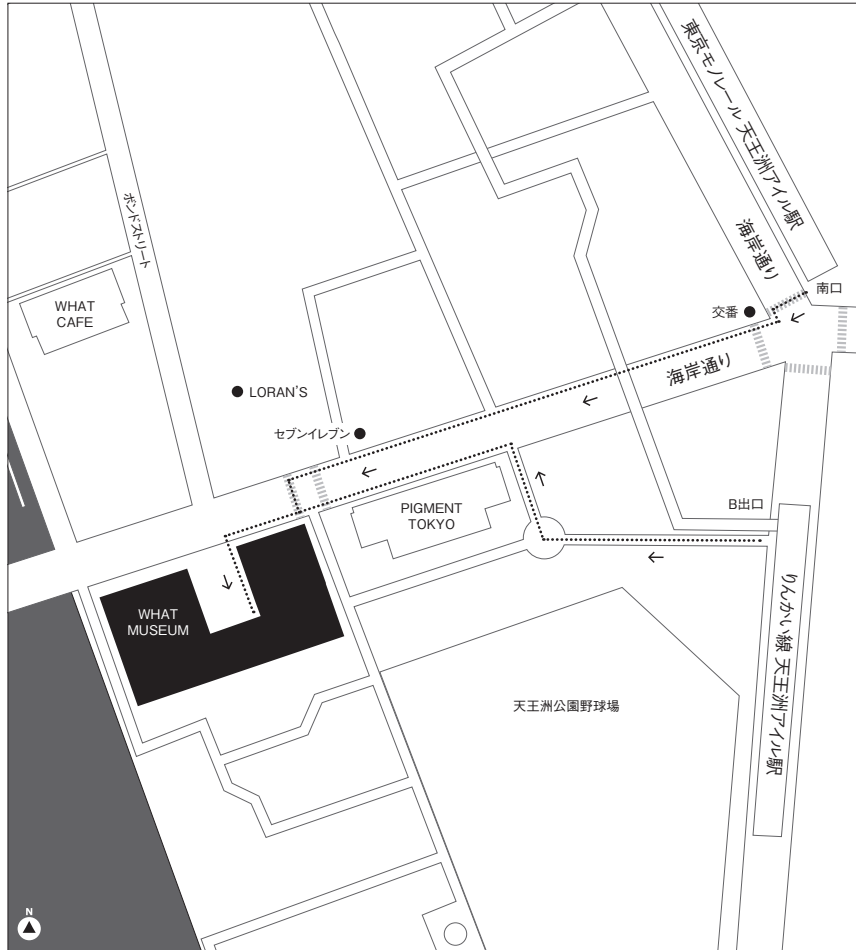
2. PIGMENT TOKYO



3. WHAT CAFE



4. TERRADA ART COMPLEX



住所	東京都品川区東品川2-6-10 寺田倉庫G号
アクセス	東京モノレール 天王洲アイル駅南口 徒歩5分 東京臨海高速鉄道りんかい線 天王洲アイル駅B出口 徒歩4分
営業時間	11:00-18:00 (最終入館17:00)
休館日	月曜 (祝日の場合、翌火曜休館)、年末年始、展示替え期間

ご来館の際の 注意事項	ミュージアムショップの利用時間はミュージアムの営業時間に準じます。
	小学生以下の方、招待チケット・招待状、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名様までは、 無料でご入場いただけます。
	招待チケット・招待状をお持ちの方は、入場の際にご提示ください。
	学生の方は、入場の際に学生証等の年齢のわかるものをご提示ください。
	障がい者手帳をお持ちの方は、入場の際にご提示ください。
	再入場はできませんので予めご了承ください。
	8名以上の団体でお越しの際は事前にご連絡ください。

お問合せ先 info.what@terrada.co.jp

公式サイト/
SNS



公式HP



X



Instagram



Facebook



YouTube

